

外観



1929年に創業した日の出旅館。昭和レトロの趣を湛え、築65年の歴史・風情・ぬもりが残る木造3階建ての純和風旅館。伊勢市駅から徒歩2分、伊勢神宮外宮まで徒歩5分のところに建つ。

改修前トイレ



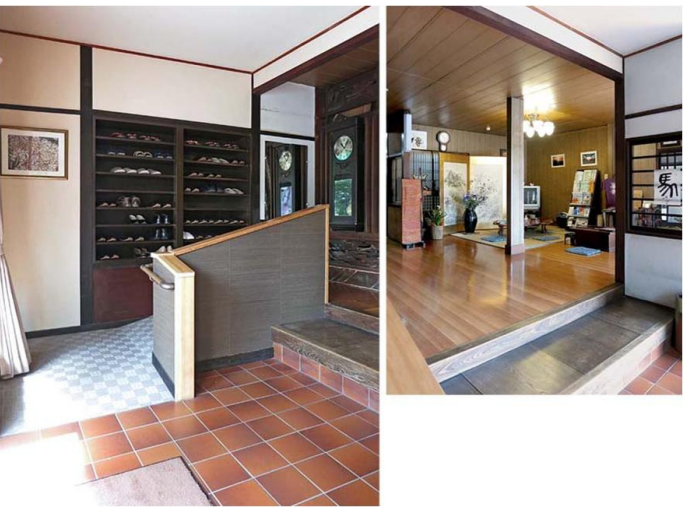
2ヶ所ある共用トイレは、「男女共用トイレであること」「和式便器であること」「段差があること」から、お客様から改善を望む声が上がっていた。

共用トイレ②



男女共用トイレ(右)とバリアフリートイレ(左下:1800mm×2700mm)に改修。バリアフリートイレは車いす使用者に配慮して、はね上げ手すりや車いすでアプローチしやすいカウンター洗面器を設置。

玄関・ロビー



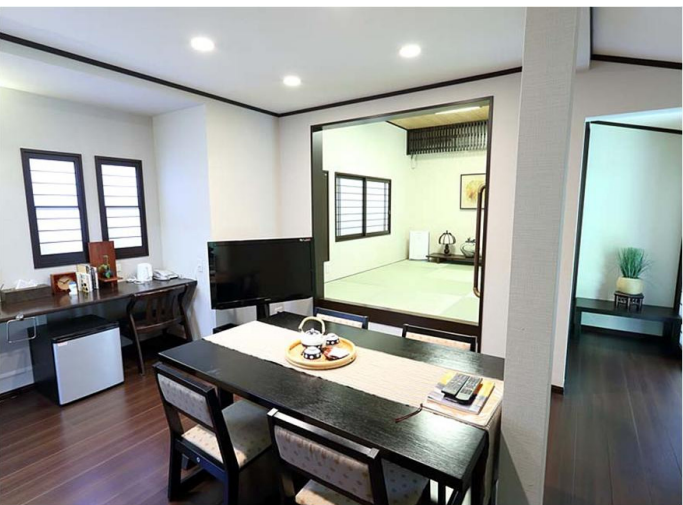
車いす使用のお客様に配慮して、玄関横にスロープを設置。スロープの勾配が急なので出入り時には必ずスタッフがサポートを行う。設備の工夫とスタッフの手により、バリアを取り除いて旅を実現してもらう。

共用トイレ①



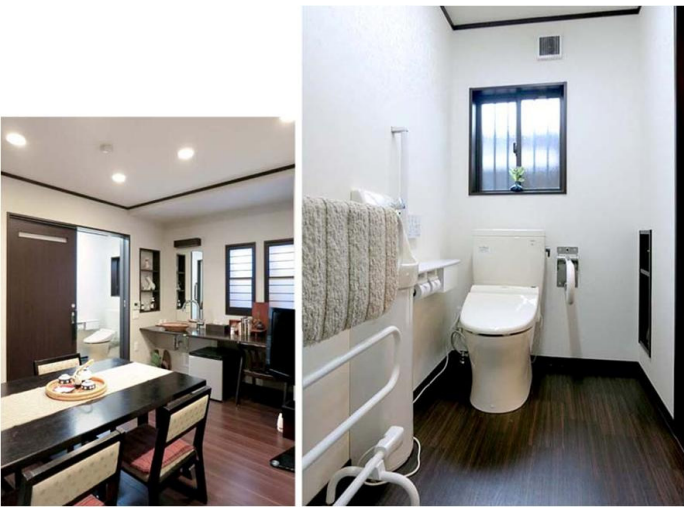
女性トイレ(左上)と男性トイレ(右)、車いす使用者に配慮したバリアフリートイレ(左下:1050mm×2500mm)の構成に改修。トイレはダークブラウンと白を基調としたシックな空間。

ユニバーサルデザインルーム



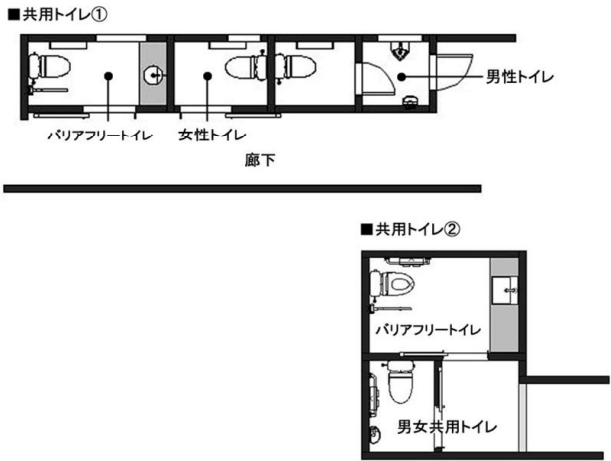
和室2部屋をユニバーサルルームへ改修。廊下スペースも取り込み広々とした客室を実現。寝室は車いすの座面と同じ高さの畳敷きの小上がりスペースとなっている。足腰が弱い方などにも好評を得ている。

ユニバーサルデザインルーム トイレ



車いす使用者に配慮して、入口の段差をなくし1250mm×2600mmのゆとりあるスペースを確保したトイレ。ドアは開口部を広く確保できる引戸を採用。トイレに隣接してシャワールームを設置している。

共用トイレ図面



大浴場



モザイクタイル張りのレトロな雰囲気の大浴場と洗面コーナー。改修では、雰囲気はそのままに、浴槽出入り用に、ベンチと手すり浴槽内の踏み段を設置。足腰が弱い方はベンチに腰掛け、手すりにつかまって浴槽に入れる。

ユニバーサルデザインルーム図面



建築概要

名称	日の出旅館
所在地	三重県伊勢市吹上1-8-35
施主	日の出旅館
改修設計	株式会社住まいるほーむ
改修施工	株式会社住まいるほーむ
監修	NPO法人伊勢志摩バリアフリーツアーセンター
竣工年月	(改修)2012年4月

水まわりの特長

<改修の経緯>
「お伊勢さんの宿」日の出旅館は、1929年創業の木造3階建ての純和風旅館。増改築を何度も繰り返してきた館内は、段差が多く迷路ようになっていた。そこで、2013年の伊勢神宮式年遷宮にあわせて、快適に泊まれる宿を目指して2011年と2012年の2回に分けてバリアフリー改修を実施。改修に当たっては、伊勢市の「バリアフリー観光向上事業」補助金制度を利用し、NPO法人・伊勢志摩バリアフリーツアーセンター監修の元、1Fの共用スペース(玄関・廊下・共用トイレ・大浴場)の改修と、特別室のユニバーサルデザイン対応を実施した。

<トイレの特長>
ほとんどの客室にトイレがなく、2ヶ所ある共用トイレは、和式便器の男女共用であったということもあり、高齢者や外国人旅行者にとって使い難かった。そこで、伊勢志摩バリアフリーツアーセンター理事長・中村元氏開発の「パーソナルバリアフリー基準」に基づいて、バリアフリートイレを設計。共用トイレおよびユニバーサルデザインに対応した客室のトイレ入口の段差をなくし、車いすでアプローチしやすいゆとりあるスペースのバリアフリートイレを実現。高齢のお年寄りや車いすのお客様にもやさしいトイレとなった。